

7月の 園便り



令和3年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤由美子

青ばら1組のとう子ちゃんがカラスノエンドウを摘んで「茹でて」と持ってきます。お友だちにもあげて一緒に食べているとうこちゃんです。何回か摘んでは茹でて食べていたとうこちゃんですが、ある日、カラスノエンドウを持ってきて「茹でて!…私、もう作り方分かる」と言いました。とうこちゃんは、ザルに入れたカラスノエンドウを洗ってくれます。茹でるところだけは加藤がやりますが、ゆであがったら、水にさらして、お皿に入れるのはとうこちゃん、加藤が塩をかけると混ぜてくれるとうこちゃん、茹でる過程を見ていたから、手順も、もう分かっているのです。

その日は「このカラスノエンドウ、お母さんにあげたい」と言いました。もちろんOKです。とうこちゃん「このまま持って行っていい?」とお皿に入ったカラスノエンドウを…
加藤「いいよ、こぼれるといけないからラップするね」

とうこちゃんはラップをしたお皿をもって青ばらのお部屋に行ったのですが…絵本袋とラップをしたお皿を持って戻ってきました。

とうこちゃん「あのね、このまま絵本袋に入れると出ちゃうかもしれないからさ…」

加藤「そうね、じゃ、それをビニール袋に入れていこうか」

とう子ちゃんは、納得して絵本袋に入れて、帰りました。

①とうこちゃんは、数回茹でるのを見ていたので…見ていたのですっかり分かったのです。

“見ていたので”と繰り返したのは、見ているということがとても重要なことだからなのです。子どもが見ていることができるようにして、大人が物事を行うといいのです。ものごとの成り立ちが分かるので、興味を持って意欲的に見えています。

②とう子ちゃんがお母さんにあげたいと思ったことは、お母さんへの愛……

この時、私は、お母さんがどんなふうに受け取ってくださるかしらと思っていたのです……次の日の朝、登園するとすぐに「お皿、ありがとう、返しに来たよ」と、とう子ちゃん、続けて「お手紙入ってるから…」と…見るとお母さんからのお手紙が入っていました!

「カラスノエンドウのおみやげ、ありがとうございます。バスから降りてくるなり「お母さんにおみやげがあるよ」と嬉しそうに言っていました。カラスノエンドウの名前の由来も教えてくれました。夕食に家族で食べさせていただきました。嬉しかったです。ごちそうさまでした。

このお手紙を読んで…涙。とうこちゃんの思いを大切に受け取ってくださっている長井さん。おまけに夕食に食べてくださったということは、ご家族の皆さんで共有してくださったということです。こんなに丁寧とうこちゃんの思いを受け止めてくださることに感動しました。お母さんがとうこちゃんの思いを受け止めてくださるからでしょう、とうこちゃんは言いたいことが言え、やりたいことがやれて、園生活を十分に楽しんでいます。

7月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	木	○	2:30		
2	金	○	2:30		
3	土				
4	日	/	/		
5	月	○	2:30		
6	火	○	2:30	教養部産主催園長とのお話会	
7	水	×	11:30	誕生会です、7月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
8	木	○	2:30		
9	金	○	2:30		
10	土				
11	日	/	/		
12	月	○	2:30		
13	火	○	2:30		
14	水	×	11:30	誕生会です、8月生まれさんの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
15	木	○	2:30		
16	金	○	2:30		
17	土				
18	日	/	/		
19	月	○	2:30		
20	火	○	2:30		
21	水	×	11:30	第1学期終業式です。	
22	木	/	/	海の日	
23	金	/	/	スポーツの日	
24	土	/	/		
25	日	/	/		
26	月	/	/	青ばらさん夏のお楽しみ会、（もも赤白ばらさんはお休みです）	
27	火	/	/		
28	水	/	/		
29	木	/	/		
30	金	/	/		
31	土	/	/	卒園児さん同窓会	